

中学校英語科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 【例】	採点上の注意	配点		
1	No.1	Ⓐ B C D		各 5 × 6	30	
	No.2	Ⓐ B C D				
	No.3	A B C Ⓓ				
	No.4	A Ⓑ C D				
	No.5	A B C Ⓓ				
	No.6	A B Ⓒ D				
2	A	No.1	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 4	20	
		No.2				He says that they have to realize that they are already rich.
	B	No.1				About 90 % of them do.
		No.2				Illegal logging and the growth of the palm-oil industry are said to be the main causes of it.
3	1	(1)	A traditional reason for teaching children another language was that it trained their brains.	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	
		(2)	colours			順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
			friendship			
		(3)	中国人にとって友人というのは、自分自身とその人とを区別をする必要がないくらい親密であるということ。			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
	(4)	Because the Polish concept of 'friend' conveys 'strong loyalty and attachment bordering on love'				
	2	(1)	①	イ		各 4 × 5
			②	ウ		
			③	イ		
	⑤		エ			
	⑥		ウ			
	(2)	may be robbing themselves of the experiences and practice necessary to develop		5		
	(3)	エ			10	
	3	(1)	ア	②		各 4 × 2
			イ	⑥		
(2)		Most of us grow up on a steady diet of riddles, jokes, wordplay, and math problems. We have a deep reservoir of previous experience to draw on. To test problem solving in the purest sense, scientists needed something completely different— ideally, not "academic" at all.	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12		
(3)	部屋の中央にあるロープにおもりをつけて振り子のように揺らし、おもりをつけたロープが壁側のロープに近づいた時に掴むこと。	10				

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 【例】	採点上の注意	配点
4	1 第2学年までの学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きを一層広げた言語活動を行わせること。その際、第1学年及び第2学年における学習内容を繰り返して指導し定着を図るとともに、様々な考えや意見の中からコミュニケーションが図れるような話題を取り上げること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 5
	2 B: Hello? A: Hello, this is Kenta. May I speak to Mike, please? B: Sorry, he's out now. Do you want him to call you back? A: No, it's OK. But can I leave a message? B: Sure. A: My birthday is next Saturday. So I will have my birthday party. I want him to join the party. Could you tell him to come to my house next Saturday? B: What time? A: It will start at 11:30. B: OK. Your house at 11:30, next Saturday? A: Right. Please tell him to come to my party. B: Of course. I'll tell him. A: Thank you. B: You're welcome. Thank you for inviting him.	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	4 0 2 5
5	<p>実際の指導において、コミュニケーション能力の育成に当たっては、生徒が聞いたり読んだりしたことについてその内容を理解するだけでなく、自分なりの感想を述べたり、賛否を表明しその理由を添えたりするなど、聞いたり読んだりしたことをもとにコミュニケーションを図らせるような指導が大切である。</p> <p>生徒が活発に言語活動を行うためには、英語表現の定着を図ることはもちろん、生徒が自分の意見を言いたい、他の人の意見を聞いてみたいと思うような生徒の興味に即した話題を選ぶことが大切である。生徒の生活に即した内容を話題に取り上げることで、生徒は意欲的に言語活動に取り組むと考える。</p> <p>例えば、中学2年生が、「勉強と部活動はどちらが大切か」というテーマについて書かれた英字新聞を読み、それについて自分の生活や将来の夢にも触れながら、根拠を示して自分の考えを書くという活動を設定する。勉強と部活動についての英字新聞の記事を読み、その考えを理解したうえで自分はどちらが大切であると思うか理由とともに自分の意見を書かせる。</p> <p>次に自分が書いたことをもとに、グループ内で発表し互いの意見を交換させる。日頃からペアやグループで協力して課題に取り組んだり、意見を交換したりするなどの活動を継続して行うことで円滑に進めることができる。そして各グループに配付したホワイトボードに、グループとしての意見をまとめて書かせ、学級全体で共有させる。個人⇒グループ⇒学級全体という流れである。</p> <p>学級全体で意見を共有したときは、生徒は他のグループの意見を聞くことで、他の生徒と意見を交換し、その聞いたことを基に自分の意見と英語表現を深めることができると考える。そして、最後にもう一度個人に返し、様々な意見を聞いて自分はどうかを改めて生徒に書かせることで、生徒は自分の考えを深め、それを表現することで英語の運用力も高まると考える。その際、必要に応じて、I think や I agree, because などの表現を提示することもできる。</p>	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	2 0